



長崎大学病院初期研修医のための

キャリアの軌跡 vol.54

「シミュレーション研修」 in Hawaii

10人の研修医が参加。シミュレーション教育に定評があるハワイ大学で、急変対応やチームワークについて学んだほか、英語でのコミュニケーション力も鍛えられ、充実の5日間を過ごしてきました。



【日程】

平成27年8月29日(土)～9月6日(日) ※移動日含む

【対象】

長崎大学病院群初期研修プログラム研修医で、長崎大学病院で後期研修を行う者

【参加者数】

10名

【内容】

1. 高度シミュレーション教育で技術習得する
2. ハワイ大学の関連病院の見学及び現地レジデントとの交流
3. 英語コミュニケーション能力を向上させる。
4. ハワイの文化、生活を体験する(2日程度のフリータイム)



1日目 まずは英語に慣れるところからスタート

→Benjamin W. Berg教授のintroductionからハワイ研修がスタート。もちろん全て英語です。



→医学英語に慣れる講義ではテレビ番組から言葉を聞き取ります。苦戦しながらも全員なんとか乗り切りました。



2日目 米陸軍病院のカンファレンスに参加！

→早朝から米陸軍病院のTripler army hospitalに行き内科レジデントや医学生、スタッフと共にカンファレンスに参加しました。



午後はトリアージ研修を受けました。

3日目 実技でも座学でも
日米の違いを実感しました



- ①ハワイ大学で内科チーフレジデントとして活躍中の瀧香保子先生の講義を受けました。内容は『アメリカと日本の医療の違いやレジデントトレーニングの違い』について。
- ②CV確保のトレーニングを受けました。

4日目 ハリーコール対応
トレーニングでメキメキ上達

→朝からcrisis team training(ハリーコールの対応トレーニング)を受けました。一つひとつの動作や会話が記録されていて、振り返りの時に改善点がしっかりと見えます。最初はまとまりがなくteamといえない状況でしたが、症例を繰り返すごとにメキメキ上達しました。



5日目 最高の評価をもらい
ハワイ研修を無事修了o(^o^)

- ①②ハワイのDMATセンターに行きました。人員配置、設備、備蓄にいたるまで数々の災害を経験しているアメリカならではのスケールの違いに全員圧倒されました。
- ③④ Berg教授から最高の評価をいただいて、平成27年度のハワイ研修を修了しました。



無事、
修了しました
(^-^)

全員、最後まで
アグレッシブ!



参加者の声 とにかく楽しい7泊9日でした!!!
1年次研修医S先生

現地の先生方の魅力に惹きつけられ、ハワイの解放的な雰囲気もあり、日本よりも積極的に実習に参加できました(^) ハワイの病院のカンファレンスに参加できたことも刺激的でした。観光や買い物をする時間も、ハワイのグルメも堪能できます(≧▽≦) 研修医同士の仲も深まり、楽しくリフレッシュできました。英語の心配は全くありません♪ 本当におすすすめです♥



指導医の声 長崎の研修医は学習意欲が高い
ハワイ研修を引率する宮本俊之先生

チーム2015は静かに闘志を燃やす研修医たちでした。皆がそれぞれの目標に向かって成長していました。4日目の夜はハワイ大学のスタッフと参加者全員で食事に行きました。さすがに4日間英語漬けになっているだけあって、みんなで先生方を質問攻めにしていました。毎年、長崎の研修医は積極的に学習意欲が高いことが評価されており、今年も同様の評価をいただいて隊長としてはホッとしています。この伝統を来年以降も引き継いでいただきたいと思います。

